



東京多摩みなみワイズメンズクラブ

chartered on 2016.7.17

2017年
 10月号
 (第15号)

今月の聖句

患難は忍耐を生み出し、忍耐は錬達を生み出し、錬達は希望を生み出すことを知っている。そして、希望は失望に終わることはない。(ローマ人への手紙 5章3節～5節)

今月の強調テーマ: EMC/E、YES

2017～2018年度 主題

クラブ会長 石田孝次「ボランティア活動の『土台作り』と『実践』」

東新部部長 伊藤幾夫(東京多摩みなみ) 「E人(イーヒト)になろう」

東日本区理事 栗本治郎(熱海) 「広げよう ワイズの仲間」

アジア太平洋地域会長 Tung Ming Hsiao(台湾) 「ワイズ運動を尊重しよう」

国際会長 Henry Grindheim(ノルウェー) 「ともに、光の中を歩もう」

《クラブ役員》会長 石田孝次 副会長 真藤広子/綿引康司

書記 田中博之 副書記 小早川浩彦 会計 深尾香子 担当主事 小野 実

10月例会プログラム

日時: 10月3日(火) 18:30～20:30

会場: ベルブ永山 5階科学室

司会: 小野 実、受付: 小早川浩彦

- *開会点鐘 石田孝次会長
- *ワイズソング 一同
- *今月の聖句・祈祷 真藤広子
- *ゲスト/ビジター紹介 会長
- *会長挨拶
- *夕食
- *「みんなで語ろう」(フリートーキング)
 - ①これから当クラブでやりたいこと。その中で自分自身としては何を行いたいのか?
 - ②クラブメンバーを増やすためには?
- *アジア太平洋地域大会参加報告: 田中博之
- *ハッピーバースデー/アニバーサリー
- *YMCA ニュース・連絡等
- *スマイル献金
- *YMCA の歌 一同
- *閉会点鐘 会長

「国際協会、アジア太平洋地域の一員として」



7月21日(金)から23日(日)にかけてタイのチェンマイで開催された「アジア太平洋地域大会」に参加してきました。同地域の各国のワイズメンバー、メネットが多数集まり、旧交を温め、新しい出会いを楽しみました。

ワイズメンズクラブは、それぞれの地元で活動するボランティアグループであると同時に、国際協会に加盟して、世界の63か国にある1,400のクラブ、2万5千名の仲間と同じ志を持って、例えばマラリア撲滅運動(ロールバックマラリア)や自然災害時の被災地支援などの共通の課題に取り組んでいる訳です。

どうぞ私たちが国際的なボランティアグループの一員であるということに誇りと喜びを持っていただき、アジア太平洋地域、国際協会のことに関心を持ち、機会を捉えて国際的な集まりにも参加していただきたいと思います。

来年の8月9日(木)～12日(日)には韓国のヨス(麗水)で国際大会が開催されます。そして、2019年の7月19日(金)～21日(日)には仙台でアジア太平洋地域大会が、その折のアジア太平洋地域会長である私の主宰で開催されます。この仙台での大会については、参加はもとより、大会の準備・運営に皆さまどうぞよろしくご協力ください。(田中博之)

10月のHappy Birthday/Happy Anniversary

- <誕生日>
綿引康司(14日)
- <結婚記念日>
無し

9月例会	在籍14名 例会出席15名	出席内訳	メンバー		BF		ファンド	
			9名	1名	切手	0g(累計 0g)	オークション	14,520円
			出席率	77%	現金(含書損ガキ等換金分)	0円(累計 円)	(今年度累計	14,520円)
			メネット	1名			スマイル	0円
			ゲスト・ビジター	5名			(今年度累計	19,206円)

9月例会報告

9月例会が9月5日(火)に開催されました。今回は、「科学室」での開催で、懐かしい実験器具に囲まれての例会となりました。司会は滝口さん、聖句/お祈りは田中が務めました。

「ぼんぼこ農園」の現状がパワーポイントで田中から紹介されました。バッターやコオロギで大賑わいなほど、順調に育っていました。

ゲストスピーチは真藤さんのご友人の吉田英子さんによる「モラハラってなに?」。モラハラをする夫(妻の場合も)の特徴、モラハラの典型例、対応方法について分かり易くご説明いただきました。大いに参考になった(?)メンバーも何人かいたようです。



10月1日から公開される、ブランディングに基づく日本のYMCAの新しいロゴの紹介が、海外出張中の小野さんに代わって、東京まちだクラブの担当主事の小畑さんからありました。「ブランディングブック」も配布されました。食事は地元で有名なお店の豆腐を使った「豆腐カレー」。デザートも「豆腐シフォンケーキ」。

ビジターの東京むかでクラブ城井会長から、同クラブ主催のシニアYYYキャンプ(2018.5)、シニアスキーキャンプ(2018.3)の案内がありました。

今年度初の「オークション」も開催し、定刻より少し遅めの閉会となりました。(田中記)

《出席者》15名:「メンバー」:石田、伊藤、小早川、真藤、滝口、田中、深尾、藤田、綿引、「メネット」:田中、「ゲスト」:吉田英子、「ビジター」:櫻井、城井(東京むかで)、佐藤(東京)、小畑(東京まちだ)、「メーカー」:小野(東陽町夏まつり)

9月役員会報告

9月19日(火)、18:30から、ベルブ永山学習室にて9月役員会が開催されました。

10月例会ではクラブメンバーによってこれからのクラブの活動等についての話し合いを行うため、そのテーマ選定について相談し、そのこと自体が良いディスカッションになりました。

東新部部大会の当日の役割分担およびこれから11月にかけてYMCA関係で、盛りだくさんのイベントが予定されていますが、その対応についても相談しました。(田中記)

《出席者》6名:石田、小早川、真藤、田中、深尾、綿引

「チャリティーラン」参加報告

9月23日(土)、江東区・木場公園にて、第31回東京YMCAインターナショナル・チャリティーランが、開催され当クラブから石田、小野、滝口、田中、小早川が大会ボランティア・スタッフ170名の一員として参加しました。



チャリティーランは、全国各地のYMCAがワイズの支援で開催している、障がいのある子どもたちの支援を目的としたイベントです。

当日は、朝から小雨がぱらついていたものの、準備を進めるうちに止み、受付を開始する頃には、曇り空の程よいコンディションとなりました。ランナーは、木場公園内に設置された1.3kmの特設コースを走ります。我々はボランティアとして、コース上の水はけを良くするための掃き掃除、コースの設営、そしてコース誘導を担当しました。

イベントのスタートは「子どもラン」です。幼児や小学生450人と保護者を含めた700人が走りました。勢い良くゴールまで駆け込む子、ベソをかきながら歩く子、途中で疲れたのか、お父さんに抱っこされる幼児など、いずれも微笑ましかったです。

レース本番では、6人1組のチーム48チームの約300人が、駅伝形式で走りました。1チーム当たり10



万円の参加費を払って参加するので、総額で480万円が障がいのある子どもたちのためのプログラムに捧げられました。

1位を狙う企業の陸上部等の本格的チームだけでなく、パンダの衣装をしたチームや、伴走者付きのハンディのある方のチームなど、様々なランナーが全力で走る姿、そしてコースで応援をする子供たちの声に、元気をもらいました。活気にあふれ、多くの人が参加する、地域に根差したイベントだと感じました。来年はぜひクラブとしてチームを作り、ランそのものにも参加できればと思います。(小早川記)

ぽんぽこ農園便り

～ジャガイモの芽が出た！

そして剪定、間引き作業～

8月28日(月)の開園式の後、これまで交代で水やり、雑草取り、生育状況の観察を行い、ジャガイモの発芽、葉物野菜の順調な生育ぶりを確認しながら、当番制でメンテナンスを続けてきました。水やり作業は、水道から畑まで100m以上も離れているため困難を極めました。農道に密集していた雑草がきれいに刈られたことで、車の乗り入れが可能となり、バケツに水を汲み、車に積んで往復することで、問題をクリアすることができました。

生育状況を見ながら、ジャガイモの茎の剪定作業と大根の間引き作業のタイミングを計ってきましたが、9月27日(水)に再度みんなで集まり、集中作業を行いました。



当日は早朝から7名(井上、小早川、真藤、滝口、田中、藤田、石田)が現地に集合しました。一部のメンバーは、出勤前に駆けつけてくれ、大根の間引き作業、ジャガイモの茎の剪定作業、雑草取り、施肥作業、剪定後の土起こし作業を行いました。我がクラブが誇る野菜博士の藤田さんに、間引き作業の要領、無駄な茎の選別方法等を教えていただきながら、効率よく短時間で全ての作業を終えることができました。



ジャガイモ、大根は密集状態から選抜状態に変わったので、この先は、すくすくと逞しく育ってくれるものと思います。ジャガイモはともかく、白菜とキャベツ等の葉物野菜は、生育が極めて順調で収穫が待ち遠しい限りです。11月後半に予定されているYMCAのイベントに収穫が間に合い、バザーで販売ができれば、ボランティア活動の具体的な成果を得ることもできるでしょう。そんな思いを込めて汗だくの作業を仲間みんなで行うことができ、貴重なそして充実した一日になりました。(石田記)

東京 YMCA 西東京センターイベント案内

◇ペタペタの会

11月3日(金・文化の日)、恒例の「ペタペタの会」が開催されます。「ペタペタの会」はのんびりと散歩をしながら、会員や会員外の方々が懇親を深めることを目的に、西東京センターが主催しています。今回は、前回の「羽村～拝島/玉川上水に沿っての散策」の続編で、小平から小金井まで玉川上水に沿って散策します。行程は以下のとおりです。

【集合】西武鉄道国分寺線 鷹の台駅改札 10:00

【行程】鷹の台駅 → 小平市平櫛田中彫刻美術館
→ 都立小金井公園(江戸東京たてもの園にて
昼食・見学) → 武蔵小金井駅(解散)

- ・鷹の台駅～小金井公園(約6km)
- ・小金井公園～武蔵小金井駅(約2.5km)

【費用】

- ・小平市平櫛田中美術館入館料: 300円
- ・江戸東京たてもの園観覧料: 400円
(65歳以上200円)
- ・昼食代



平櫛田中(ひらくしでんちゅう)彫刻美術館は、玉川上水脇の閑静な住宅街にある彫刻を展示した美術館で、記念館ではアトリエや庭園を見学できます。小金井公園では園内にある江戸東京たてもの園で「千と千尋の神隠し」のモデルになった「子宝湯」ほかの復元建造物を見学します。どうぞお気軽にご参加下さい。

◇東京 YMCA 西東京センター「秋祭り(仮称)」 (旧: 会員の集い)

11月23日(木・勤労感謝の日)、南武線谷保駅の近くにある東京 YMCA 医療福祉専門学校を会場に、YMCAの会員を初め、地域の人、各プログラムの父兄の方々にもYMCAを更に知ってもらい、また交わりの時をもつことを目的に当イベントを開催します。当日は、オープニングの後、参加者全員でキャンプソングを歌ったり、講演やバザーなどのイベントが行われる予定です(詳細は検討中)。当クラブとしては、お手伝いのほか、深尾さんにお茶を点ていただく予定です。またバザーには「ぽんぽこ農園」の作物を提供しようと目論んでいます。

西東京センターのサポートクラブである東京武蔵野多摩クラブや東京八王子クラブのメンバーとの交流の機会でもあるので、奮ってご参加下さい。(綿引記)

YMCAニュース

日本 YMCA の新ブランドの全容が 10 月 1 日のスタートに向けて、9 月 27 日に公表されました。

■新ブランドにかける思い

2014 年度から始まった日本 YMCA 同盟中期計画の中で、日本 YMCA のブランドについての調査、研究が進められてきました。「現代日本における日本 YMCA のあるべき姿」を明確に提示していくために、日本 YMCA 基本原則に基づく 3 つのコンセプトを明示しました。

【1】 Vision : YMCA が実現したい世の中の姿
互いを認め合い、高め合う「ポジティブネット」のある豊かな社会を創る。「ポジティブネット」とは、互いの存在や個性を認め合い、高め合うことのできる、善意や前向きな気持ちによってつながるネットワークのことです。

【2】 Value : YMCA がステークホルダーに提供を約束する価値
したい何かが見つかり、誰かとつながる。私がよくなる、かけがえのない場所。「みつかる つながる よくなる」

【3】 Personality: ブランドとして備えているべき個性、らしさ
心をひらき、わかち合う。前向きで、まわりを惹きつける魅力を持つ。

日本の YMCA には 130 年を超える歴史があります。その成果と価値を新たな未来へつないでいくために、YMCA は新たなブランドロゴを開発しました。これは YMCA が更なるステージへ向かって変化し、進化を遂げることを示しています。

<ロゴ愛称:「ポジティブ Y」>



鳥が飛び立とうとする瞬間の姿をモチーフにしたシンボル、それが「ポジティブ Y」

です。一人ひとりの生命の息吹、未来へ向かう前向きな力、平和への想いを表現しています。右側にブランドスローガンを合わせたものになっています。スローガンの結びがコンセプトの「よくなる」から「よくなっていく。」としたのは、このメッセージを受け取った人に、「よくなる」ことに対する期待や、未来に向けた希望を感じて欲しいとの願いからです。

新しく発表されたロゴマークへ、日本 YMCA ブランドを集約していくために様々な変化があります。このブランドを大切にしていくことで、日本 YMCA の運動の価値が高まり、YMCA を知らない方へも YMCA の価値をより明確に伝えていくことができると信じています。ワイズメンズクラブの皆様にもご協力をお願いいたします。(小野記)

連絡先: 〒192-0023 八王子市久保山町 1-9-3-807 田中博之 (携帯) 090-9823-6387

例会日: 本例会 第 1 火曜日 18:30~20:30 会場: ベルブ永山 多摩市永山 1-5 TEL 042-337-6111

役員会 (第 2 例会) 第 3 月曜日 18:30~20:30 会場: ベルブ永山

会費送金口座: 多摩信用金庫 桜ヶ丘支店 普通口座 0251660 東京多摩みなみワイズメンズクラブ会計 深尾香子

「国際協力街頭募金」参加報告

9 月 16 日 (土)、東京 YMCA の主催による「国際協力街頭募金」が新宿駅周辺で開催されました。YMCA のスタッフ、会員、リーダー、ワイズメンバーの他、小さな助っ人も加わって合計 184 名で、往来の人たちを相手に、午後 1 時から午後 5 時までの街頭での募金活動でした。私としては、今回が初めての参加でした。YMCA が掲げている世界の恵まれない子供たちへの支援活動の実践の場と理解し、参加してみました。



このようなボランティア活動を毎年定期的に継続し、多くのボランティアに支えられながら目的を果たす YMCA の地道な活動の一つとして受け止めることができました。今年のメインテーマは、最貧国の一つであるバングラデシュの子供達に教育を受ける機会を与えるための募金活動であり、合計 215,717 円の寄付が得られました。ワイズの仲間、また、女性スタッフが、裏方としてあるいは声掛けに頑張っていたのが印象的でした。当クラブからは、田中さんご夫妻と私の 3 名が参加しました。参加したワイズの仲間の中には、お馴染みのメンバーの姿もあり、毎年この時期に定期的に行われている街頭募金活動なので、来年もぜひ参加したいと考えています。(石田記)

これからの予定

- ・10/14(土): 東新部部大会 (東陽町)
- ・10/16(月): 10 月役員会 (ベルブ永山 4 階創作室)
- ・11/3(金・祝): ペタペタの会 (鷹の台駅)
- ・11/7(火): 11 月例会
- ・11/18 (土): 東新部評議会 (山手センター)
- ・11/20 (月): 11 月役員会
- ・11/23(木・祝): 西東京センター秋祭り (谷保)

<連絡事項>

- ・10/14 の東新部部大会への参加、当日の運営へのご協力をよろしくお願いいたします。
- ・10 月から役員会の開催日が第 3 月曜に変更となりました。